

# 石狩市浜益における“ルツツ”（ユムシ, *Urechis unicinctus*) の漂着の記録

Stranding records of "Ruttsu", *Urechis unicinctus*  
in Hamamasu, central Hokkaido, Japan.

志賀 健司\*  
Kenji SHIGA\*

## 要旨

石狩市浜益における2016年～2023年のルツツ（ユムシ, *Urechis unicinctus*）大量漂着の記録が発見された。漂着は8年間で少なくとも15回記録されており、いずれも海からの強風が続いた後2日間以内に発生していた。

キーワード：ルツツ, ユムシ, 大量漂着, 風速・風向, 浜益

## “ルツツ”（ユムシ）の漂着

ユムシ *Urechis unicinctus* はユムシ動物の1種で、かつてはユムシ動物門とされていたが、近年は分子系統学的検討が進み、環形動物門の1分類群とされている（小林, 2021）。体長20cmの紡錘形（図1）で、浅海の砂泥底に深さ数十cmにU字型の穴を掘って生活している。日本近海など東アジアに分布し、環境省のレッドリストでは準絶滅危惧（NT）とされている（環境省, 2017）。

北海道では「ルツツ」と呼ばれており、この名称はアイヌ語の「ルッチ（rutci）」（ミミズに似る）に由来すると言われている（知里, 1976）。北海道沿岸では、冬季の荒天時に漂着が見られることがあり（桑原, 2014）、稀に大量漂着現象が生じることもある。

石狩市浜益地方では漂着現象を「ルツツが寄る」と呼び、希少な食材として刺身、しゃぶしゃぶ、炒めものなどにされ、「酒の肴にぴったり」と評価されている（石狩市浜益支所地域振興課,

2014；荒山・志賀, 2014）。特に風が強く海が荒れた時、群別地区（図2）では稀に大量漂着現象が発生する。発生頻度は年に数回あるかないかだが、その際は近隣住民が総出で採集する（図3）。その一方で、荒天にも関わらず全く漂着が見られないことも多く、気象・海況要素との関連は必ずしも明確ではない。また、近年は昔に比べて「寄らなくなった」との声も聞かれる。

このたび、浜益でルツツ料理を提供する居酒屋経営者が、2016年以降のルツツ漂着日を記録しているとの情報が入手できた。ルツツ漂着メカニズム解明の手がかりとなる貴重なデータとして、気象データとの比較とともに、紹介する。



図1. ユムシ (2013.02.02, 石狩浜)

\* いしかり砂丘の風資料館 〒061-3372 北海道石狩市弁天町30-4

### ユムシ漂着記録と日最大風速・風向



図2. 石狩市浜益地方

2016年～2023年の記録は、居酒屋「小銭」<sup>だらせん</sup>の経営者によって記録され、店内に掲示されている(図4)情報である。8年間で規模は問わず15回のユムシ漂着が確認されている。2019年は最も多く6回の漂着が見られたが、その一方で、2020年と2022年には漂着は確認されていない。ただしこれは寒候年で見ると漂着が確認されなかったのは2023寒候年のみとなる。

また「小銭」の掲示にはないが、発生日が明瞭な漂着記録として、2009年3月9日の大量漂着が知られている。このときは群別漁港そばの礫浜を埋め尽くすほどのユムシが漂着し、その様子は画像や動画としても記録されている。

浅海底生動物の漂着は強い波浪により底質が攪乱されることが最大要因と予想されるので、波浪を引き起こす海からの風、西側が石狩湾に面した浜益地方では西風が、ユムシ漂着と関連していると考えられる。そこで、今回情報を得られた16回の漂着について、それぞれの前々日、前日、当日の最大風速と風向を比較した(表1)。観測値は気象庁AMeDAS「浜益」地点(気象庁, web)を使用した。

その結果、すべての事例で漂着の前2日間に強い西風が吹いていたことが確認された(図5)。いずれも最大風速は20m/s前後で、最高を記録した2017年12月25日は25.4m/sに達していた。これは浜益での観測が開始された1977年以降、3番目に高い風速である。浜益におけるユムシの漂着は、このような強い西風すなわち海風が波浪を強化し、海底の攪乱によって引き起こされたことが示唆される。

今回の予察的な調査により、「荒天時にルッツ(ユムシ)があがる」ことを気象観測値で裏付けることができた。その一方で、同規模の西風が発生しながらルッツ漂着が確認できない日も多数あることから、風以外にも水温、底質の状況、ユム



図3. ユムシの大量漂着の状況(2009.03.09, 石狩市浜益区群別)



図4. 居酒屋「小銭」に掲示されたルッツ(ユムシ)の漂着日

シの生息域や生息数など様々な要因も関係していることが考えられる。今後の記録の継続と、過去の記録の発掘により、より多くの漂着事例と気象・海況データとの比較検討が必要である。

表1. 2009年と2016年～2023年の浜益におけるユムシの漂着状況と、漂着日の前々日～当日の日最大風速・風向 (AMeDAS「浜益」)

寒候年	年	月・日	漂着数	前々日		前日		当日	
				最大風速	風向	最大風速	風向	最大風速	風向
2009	2009	3/09	大量	18.2	W	15.3	W	6.0	E
2017	2016	10/05		13.3	W	17.5	WNW	5.2	ENE
	2016	12/03		14.1	WSW	<b>19.7</b>	<b>N</b>	16.9	WNW
2018	2017	11/12		13.3	SE	<b>23.4</b>	<b>W</b>	13.5	NW
	2017	12/27		<b>25.4</b>	<b>W</b>	21.2	W	16.9	W
2019	2018	1/10		11.5	W	18.2	WSW	<b>20.4</b>	<b>W</b>
	2019	1/19	少	19.2	WNW	15.0	WNW	12.0	W
2020	2019	10/10		16.6	WSW	<b>21.7</b>	<b>W</b>	5.8	ENE
	2019	11/17	少	<b>19.8</b>	<b>W</b>	17.3	WNW	14.2	WNW
	2019	11/18		17.3	WNW	14.2	WNW	15.3	SE
2021	2019	12/05	少	<b>19.7</b>	<b>WNW</b>	19.4	W	14.2	WNW
	2019	12/06	少	19.4	W	14.2	WNW	11.8	W
2021	2021	2/18	少	<b>21.9</b>	<b>W</b>	15.8	WSW	16.3	SNS
2022	2021	12/02		12.9	WE	16.5	WNW	17.6	WNW
	2021	12/03		16.5	WNW	<b>17.6</b>	<b>WNW</b>	10.2	NW
2024	2023	10/06	13個	6.1	ENE	15.9	WNW	<b>16.8</b>	<b>WNW</b>

※寒候年：前年8月から当年7月までの1年

太字はその月最大風速を記録

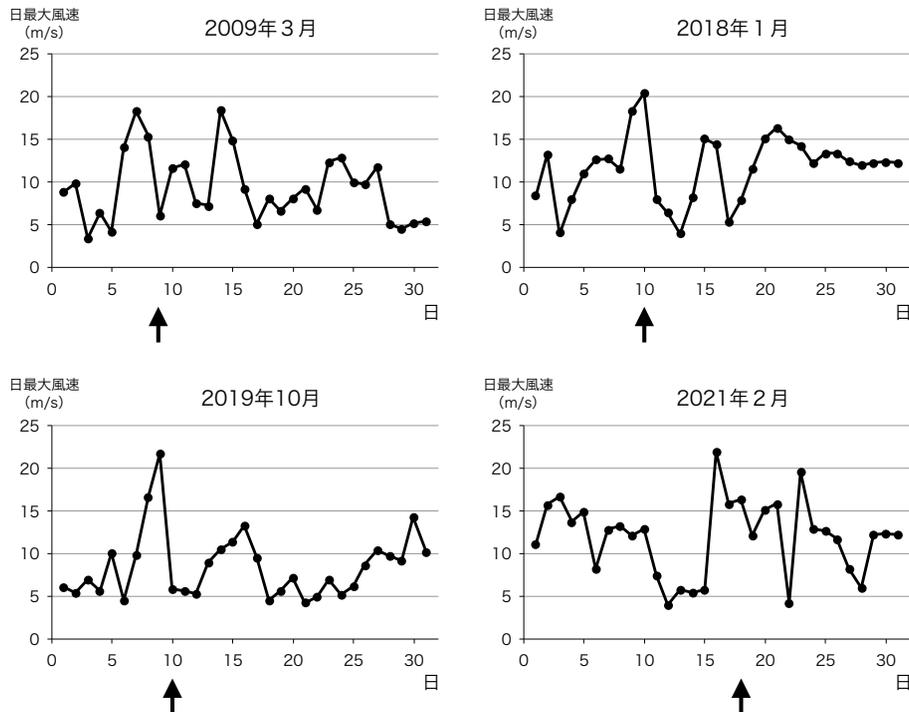


図5. 日最大風速 (m/s) とユムシ漂着日との関係の例 (AMeDAS 浜益). 「↑」が漂着が見られた日.

**謝辞**：石狩市浜益区の木村弘一さんからは、ルッツの情報と画像を提供していただいた。浜益区の居酒屋「小銭(だらせん)」の安保美佐子さん、石狩市文化財課長の小島工さんからは、ルッツ漂着状況の情報を提供していただいた。皆様に感謝いたします。

### 引用文献

- 荒山千恵・志賀健司, 2014. ルッツ. 石狩ファイル No.139, いしかり砂丘の風資料館.
- 知里真志保, 1976. 知里真志保著作集 別巻1 分類アイヌ語辞典 植物編・動物編. 平凡社, 322pp.
- 石狩市浜益支所地域振興課, 2014. ルッツ. 北海道石狩市役所公式ホームページ, <https://www.city.ishikari.hokkaido.jp/soshiki/h-chiikis/3320.html#CONTENT1>(2024年2月29日閲覧)
- 環境省, 2017. その他無脊椎動物. 海洋生物レッドリスト 2017, 環境省.
- 気象庁, web. 過去の気象データ検索. <https://www.data.jma.go.jp/stats/etrn/index.php> (2024年2月29日閲覧)
- 小林元樹, 2021. 環形動物門の高次系統に関する概説. *Edaphologia*, 109: 9-17.
- 桑原尚司, 2014. 北海道紋別市にユムシが大量漂着. 漂着物学会誌, 12: 49-50.

Stranding records of "*Ruttsu*", *Urechis unicinctus*  
in Hamamasu, central Hokkaido, Japan.

Kenji SHIGA

### Abstract

Mass stranding records of "*Ruttsu*" (*Urechis unicinctus*) from 2016 to 2023 in Hamamasu, Hokkaido, Japan have been found. The stranding events were confirmed 15 times in eight years. Every events occurred within two days after severe onshore wind.

**Keywords** : *Ruttsu*, *Urechis unicinctus*, mass stranding, wind speed and direction, Hamamasu